



首都圏
自然歩道

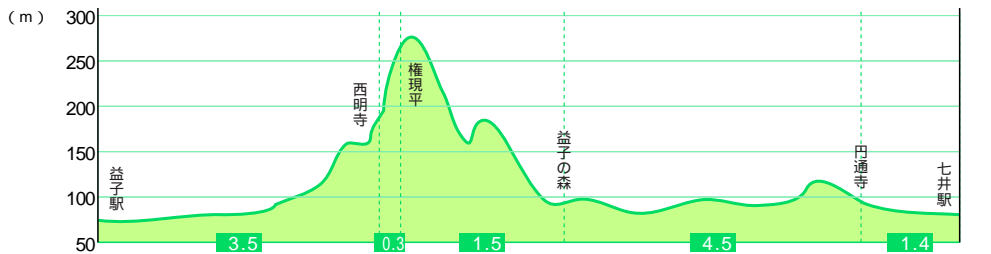
関東ふれあいの道

栃木県

19 焼き物としいの木のみち 11.8km

益子駅から陶器店が立ち並ぶ街中へと進みます。春と秋には陶器市が行われ、益子焼を求め、全国から多くの人々が訪れます。街をぬけ田園地帯を歩き、高館山を登って行くと西明寺に着きます。この寺の周囲には暖温帯の特徴的な植物であるシイの林が残っており、「西明寺の椎林叢（しいりんそう）」として県の天然記念物に指定されています。また、冷温な地域に生育するブナもあり、高館山はシイとブナが共存している貴重な環境にあります。植物を楽しみながらさらに山を登ると、権現平や高館城跡付近で町を一望することができます。その後、道は下り、益子の森へと続きます。益子の森にある展望塔やひだまり広場でひと休みして、窯煙のたなびく小道を歩き、雑木林を抜け、円通寺表門の前を通過して、七井駅に着きます。

ルート標高



踏破認定撮影ポイント



益子の森(地名標識)

フォレスト益子の東側にある標識を入れて撮影して下さい。

問い合わせ

栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
栃木県東環境森林事務所 環境企画課
益子町役場 産業観光課

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL.028-623-3206
〒321-4325 真岡市田町 1568 TEL.0285-81-9001
〒321-4239 芳賀郡益子町大字益子 2030 TEL.0285-72-8845

コース周辺の見所



益子の森

面積約 31haのなだらかな丘陵地で、アカマツやコナラ、クリ、ヤマザクラなどの落葉広葉樹が広がる里山です。芝生広場や展望塔、吊り橋等が整備されています。また、休憩・宿泊・レストラン施設「フォレスト益子」や、天体観測施設もあります。



高館山からの眺望

標高 302mの高館山には温暖な地域にあるシイと冷温な地域にあるブナが共存しています。山頂付近には鎌倉時代に築かれたといわれる高館城跡があります。高館山からは、益子の森展望塔や芳賀富士を眺めることができます。



西明寺

国指定重要文化財の楼門や三重塔をはじめ、非常に珍しい笑い閻魔大王、天然記念物である椎林叢（しいりんそう）やコウヤマキ、四角竹など見どころも多く、静寂の中に歴史と自然の調和を感じることができます。



円通寺

円通寺は応永 9年（1402年）に創建された浄土宗名越派の大本山です。貴重な書籍や教典を有し、学問所として多くの名僧を生み出したので大沢文庫と呼ばれていました。写真の国指定重要文化財円通寺表門は、デザインの巧妙さにおいてまれに見る優美な建造物であり、室町時代の代表的なものといえます。



益子焼(登り窯)

江戸時代末期に最初の窯が築かれて以来、優れた陶土を産出すること、大市場江戸に近いことから、鉢、土瓶など日用の道具の産地として発展を続けてきました。1924年、濱田庄司がこの地に移住し、「用の美」に着目した柳宗悦らと共に民芸運動を推め、益子焼は「芸術品」としての側面も、もつようになりまし。